

保護者の方へ

令和2年6月2日

尼崎市立下坂部小学校

保健だより 臨時号

新型コロナウイルス感染症の予防

約3ヶ月の臨時休業期間を経て、いよいよ6月1日から学校再開となりました。学校再開にあたっては、「十分な感染症対策を講じた上」で学習活動を行うことになっています。ご家庭でもよろしくお願ひします。

◎新型コロナウイルスについて

感染経路

現時点では、「飛沫感染」と「接触感染」だと言われています。

飛沫感染は、感染者による咳やくしゃみ、または息を吐いた際にでる飛沫を通じて感染します。これらの飛沫はその重みのため、空中には浮遊せず、すぐに床や物の表面に落ちます。

接触感染は、汚染された物に触れてから自分の目、鼻、口に触れたりすると、ウイルスに感染します。



症状

発熱、咳、のどの痛み、倦怠感、味覚症状、嗅覚症状、下痢、腹痛等様々です。新型コロナウイルス感染症と、かぜやインフルエンザと違うところは、長く続くことです。風邪はだいたい4日程度で回復しますが、新型コロナウイルス感染症は軽症でも2週間程度症状が続くことが多いです。



中国のデータでは、患者の8割は重症化にいたらずに治癒し、数日から1週間以降に2割弱の患者で、肺炎の症状が増強し入院に至ることがあるそうです。軽症者が多いため、無意識のうちに他の人に感染させてしまう可能性があります。

◎感染予防

学校で行うこと

- ・全員のマスクの着用を徹底します。
- ・1日1回、教室(机・いすなど)、トイレ、階段の手すり等の消毒をします。
- ・毎朝健康観察記録表をチェックし、発熱や風邪症状のある児童がいないか確認します。
- ・教室では、座席の間隔をとり、向かい合わないようにします。
- ・外から教室に入るとき、トイレの後、共用の物を使用する前と後などで石鹼での手洗いを徹底します。



マスクの効果

マスクをすることで飛沫感染を防ぐことができます。また、顔に直接触れることも減らせるので、接触感染も防ぐことができます。(人は無意識に顔を触っています。日本の大学生を対象にした研究では、1時間に平均18回顔を触るという結果が出たそうです。)

さらに適度な湿り気が保たれ、鼻やのどなどの粘膜にウイルスが存在しにくく、繊毛運動(鼻からのどの粘膜に生える毛の動き)によるウイルスの排出も促進されます。



石鹼による手洗い

石鹼を使って、手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。アルコール消毒は、石鹼を使った手洗いができない状況で使用を推奨されているものですので、加えてアルコール消毒液を使用する必要はありません。

お願い

6月1日から健康観察記録表に毎朝の体温、咳の有無などの体調の記入、ハンカチ・マスクのチェックをして、押印をしていただきますようお願いいたします。

また、登校後37.5度以上の発熱等風邪症状がみられた場合は早退の連絡をさせていただきますので、お迎えをよろしくお願いいたします。